

令和3年7月27日(火)

## 令和3年度 大阪府立布施工科高等学校 第1回学校運営協議会 次第

- 1 校長挨拶：森村 利和 校長
- 2 学校運営協議会委員の紹介：東崎 康嘉・川野充信・増本 哲男・正木 猛司・島 未央・宮前 好恵
- 3 事務局の紹介：教頭・事務長・首席・系長・分掌長・学年主任 16名
- 4 運営協議議題
  - 1) 令和3年度 学校経営計画について
  - 2) 令和4年度教科書選定について
    - ・使用教科書選定理由一覧表
  - 3) 運営協議会からのご意見等
    - ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応
      - ⇒ 製造業は雇用が一定守られている。地域の基幹となる人材を育てている。工夫を凝らし、工科高校をアピールするチャンス。
    - ・3年以内の離職率40%であるが、その後はどう変遷しているのか。企業とのミスマッチ減少を。
      - ⇒ 1企業に固執するのではなく、転職を繰り返しキャリアアップを図ったり、企業側も転職しているから長続きしないとは受け取っていない。以前の感覚とは様変わりしている。保護者の安心を得るためにも、説明や対策を考えなければならない。
    - ・資格取得数は延べ人数なのか。
      - ⇒ 延べ人数であり、一生徒で重複している場合あり。(お金と時間がかかる。意欲の高い生徒)生徒のモチベーションで差が開いていくことがある。
    - ・基礎学力向上施策：学力向上PT
      - ⇒ 素晴らしい取り組み、先生方の負担が増になるのでは。(対象者99名：全教員で対応)中退防止にもつながる。
  - 4) その他
    - 大学でも国語力の低い者が多い
      - ⇒ 入試科目に“国語”がないのと、「LINE」の普及⇒長い文章が書けない
- 5 報告事項
  - 1) 令和3年度 学校の取組み(各分掌・系・学年)について
    - ・各分掌、系の今年度の取組み発表
  - 2) 工科改編・新教育課程について
    - ・新学習指導要領：観点別評価の導入
    - ・課題解決型学習(PBL)の導入
    - ・デュアルシステム実施のスケジュール
- 6 その他
  - ・学校と企業等の連携による地元産業に貢献する人材の育成

※第2回は11月下旬、第3回は2月中旬の開催を予定。